

会員企業ご紹介 26

イーデザイン損害保険株式会社

<http://www.edsp.co.jp>



イーデザイン損保

東京海上グループ

イーデザイン損害保険株式会社(社長 日暮 則武、以下「イーデザイン損保」)は、携帯電話等を通じたモバイル・インターネットのビジネスモデルを使ったお客様対応を目指し、東京海上ホールディングス株式会社と日本電信電話株式会社の子会社であるNTTファイナンス株式会社が共同出資で設立した会社です。

「あなたにぴったりの確かな安心・安全を、リーズナブルに。」をお客様への約束として掲げ、2009年6月13日(土)から、モバイルおよびインターネットサイトを開設し、自動車保険の販売を開始いたしました(インターネットサイト：<http://www.edsp.jp>、モバイルサイト：<https://mb.edsp.jp>)。

■モバイル・インターネットを活用したお客様とのコミュニケーション

- (1) ケータイ・パソコンなどのモバイル・インターネットを活用したお客様とのコミュニケーションを展開します。
- (2) ケータイ・パソコンで、見積もり→契約・決済・更新→事故対応と、お客様にぴったりの自動車保険を自らデザインいただけるよう、映像なども利用してお客様の利便性向上を追求します。

■ケータイにおける各種機能

【お見積りからご契約まで】

コンタクトセンターで見積もった内容をQRコード入り葉書で送付し、ケータイで申し込むという業界初の「『さくっ』と契約」、「『わかる』証券」、更新手続きを完結できる業界初「『さくっ』と更新」などのサービスをご利用いただけます。

万が一の事故の際には、ケータイからモバイルサイトにアクセスして保険金支払報告も含め進捗状況の確認や、事故の相談などができます。

【各種おすすめコンテンツ(無料)】

燃費の節約を支援する「燃費の達人」の他、オリジナル待ち受け画面の作成や心理テスト・ゲームなど様々な無料のおたのしみコンテンツが充実しています。

★つくるう! イー待受

お気に入りの画像を使って、あなたのオリジナル待ち受けFlashが作れます。



〇〇カウントダウン



おもいでアルバム



わかる! 電池メーター

■パソコンにおける特徴

お店にいるような感覚でWEB上のアドバイザーが動画を使って保険を説明するわかる見積もり等、パソコンにおいてもお客様にとっての分かりやすさを追求しました。

イーデザイン損保の特長

「お客様の声に応えるために。」

イーデザイン損保の3つの強み

保険料を抑えたい人にも、こだわりの補償が欲しい人にも、「これならいいね」と言っていたくために。東京海上グループの経験と実績を注ぎ込んでつくった、新しい自動車保険です。

強み 1 安さのヒミツは保険料の計算方式

お客様から余分な保険料をいただくかないために、新しく保険料の計算方式を開発しました。

強み 2 ぴったりの保険を、カンタンにデザイン

お見積り方法やプランがいろいろ選べるから、一人ひとりにぴったりの保険がデザインできます。

強み 3 国内損保大手の経験と実績

東京海上グループだから、「知っていること」「できること」が違います。



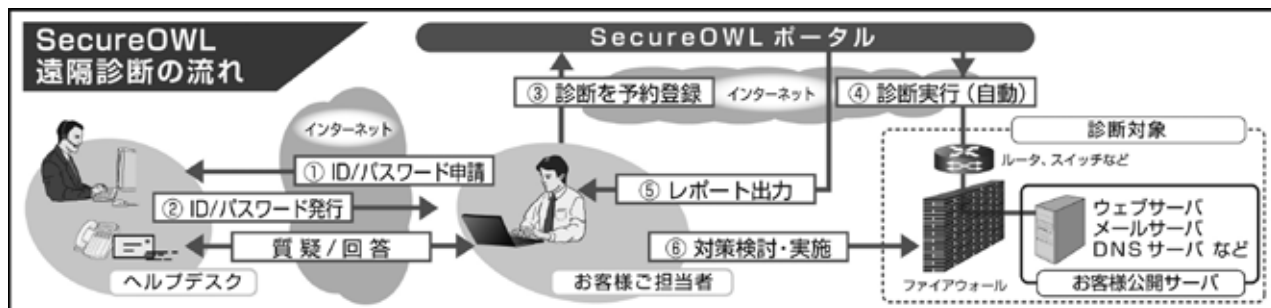
京セラコミュニケーションシステム(以下KCCS)では、お客様のプラットフォームからアプリケーションレイヤまでのセキュリティソリューションを展開しています。その中でもプラットフォームのセキュリティはセキュリティの基礎となる部分であり特に重要と考えています。KCCSでは、このニーズにお応えするDo It Yourself型のネットワーク脆弱性診断サービス『SecureOWL』を2007年より展開しています。

ネットワーク脆弱性診断サービス『SecureOWL』

従来のネットワーク脆弱性診断には①高コスト(そのため何度もできない)、②難しい(レポートが専門的、英語)、③負荷・負担がかかる(サーバなどに悪影響を与える、準備や調整が必要)、④設定・操作が複雑などの問題点がありました。

『SecureOWL』は、診断対象に負荷をかけずに7,200種類以上の最新脆弱性を診断するnCircle Network Security社の「IP360」をベースとしたDo It Yourself型のネットワーク脆弱性診断サービスです。『SecureOWL』は、この「IP360」をデータセンターに設置し共同利用することでコストを低減させ、さらに専門知識のない方でも簡単にWEBから診断予約・レポート閲覧ができるようにしたポータルサイトです。

本サービスは既に900ユーザ以上への提供実績があります。低コストで簡単に利用できることから、多くのお客様から高いご評価をいただいています。『SecureOWL』の最大の特長は、何度でも、都合のよい日時に診断が行える点です。システムの更新時や、新しい脆弱性が出現した時、脆弱性対処後にすぐに診断を行うことでセキュリティリスクやその回避方法、対処状況などを確認できます。また、『SecureOWL』では操作方法や診断結果に対するお問い合わせをサポートするためにヘルプデスクを設けています。



お客様からの評価

「今までは、毎年の外部監査の際に脆弱性診断も委託していました。しかし、実施までには事務手続きに数ヶ月を要します。必要な時に診断ができる点が大変有難いサービスです。また、この診断方法は擬似攻撃を行わないため、サーバやネットワークに負荷をかけることなく、SEの立会いも不要です。データセンターなどに預けてあるシステムでも安全にリモートから診断できるので安心して利用しています。」

「このサービスは診断で見つかった脆弱性の対策後に、適切な対策が実施されたかどうか確認するための再診断を何度でもできるので重宝しています。」

無料お試しサービスお申し込み

「SecureOWL」を1ヶ月無料でお試しいただけます。以下のURLよりお申し込みを受け付けておりますので、是非ご利用ください。

https://www.kccs.co.jp/contacts/trial_secure_owl/index.html

お問い合わせ先

京セラコミュニケーションシステム株式会社
カスタマーサポートセンター

フリーコール 0120-911-901

携帯電話・PHS・IP電話など 050-3161-3924

17:00以降のお問い合わせは自動応答になります。

Webからのお問い合わせは24時間受付けております。

URL http://www.kccs.co.jp/products/secure_owl/index.html

E-mail kccs-support@kccs.co.jp

日本サード・パーティ株式会社

<http://www.jtp.co.jp/>



日本サード・パーティ(JTP)は、海外ITメーカーに対する日本とアジアパシフィック市場におけるテクニカル・サポートのアウトソーサとして戦略的パートナー契約を締結しています。85社を超える海外ITメーカーの技術部門の役割を担い、コンサルティングやビフォア・サービスからアフター・サービスまでさまざまなサービスレイヤーをBPOで提供しています。特に、セキュリティ分野においては、国際標準でもあるCertified Ethical Hacker (CEH) 認定資格者を115名有し様々なセキュリティ・プロフェッショナルサービスを提供しています。ハッカー以上の技術力に加え、絶対に悪事を働かないという高い倫理観と道徳心を兼ね備えたエンジニアによって、OSや主なネットワークサービスの脆弱性を検査・診断します。診断の結果、脆弱ポイントが発見されれば、コンサルティングを通じて適切な対策の立案、その実施効果測定、改善というセキュリティプロセス管理によってシステムを脅威から守ります。

エシカル・ハッカー育成各種教育コース

Ethical Hacking & Measures 5日間コース

EC-Council社が提供している、ライセンス取得コースです。エシカル・ハッカー業務における具体的な作業内容について、Labを含めてご紹介します。Labでは実際にハッキングの実践も行います。

Super Cruise Course 4日間コース

Certified Ethical Hacker (CEH) の出題範囲における、技術的な知識を習得します。試験に出題される内容はもちろん、業務で実施する必要がある、各種ハッキング手法についても詳しくご紹介します。講義の中で、CEH試験対策のポイントについても明確にするため、CEHライセンスの取得にも役立ちます。

Certified Ethical Hacker (CEH) 直前対策 2日間コース

Certified Ethical Hacker (CEH) 試験の模擬問題を使用した直前対策コースです。前提知識として、セキュリティスキル、ネットワークスキル、ハッキングスキルをお持ちの方が対象です。実際の試験は英語で提供されるため、英文の設問に関する解読ポイントについてもご紹介いたします。

セキュリティプロフェッショナル・アセスメント 90分

セキュリティプロフェッショナルとして必要な技術知識を30項目にわたって分析します。また、設問には倫理観の問題も含まれています。この分析結果から、セキュリティプロフェッショナルとして充足しなければならない各種技術分野を習得するための対策をあわせてレポートすることも可能です。

各種セキュリティ・サービス

- 脆弱性診断サービス
- コンサルティングサービス
- 監視サービス
- プロセス管理サービス
- 構築・導入・運用サービス
- トレーナ育成サービス

お問い合わせ先

日本サード・パーティ株式会社
〒108-6013 東京都港区港南 2-15-1
品川インターシティ A 棟
TEL 03-3524-0511 FAX 03-3524-5010
E-Mail itkansa@jtp.co.jp URL <http://www.jtp.co.jp>

株式会社MONETは、「事実の認識に基づき、お客様ごとに最適なソリューションをご提供する」為に、ソリューションプロバイダー事業と、コンサルティングサービス事業を展開しております。ソリューションプロバイダー事業部では、おもに海外の先進的ITセキュリティ製品を取り扱っております。一方、コンサルティングサービス事業部では評価、診断、監査支援およびプロセス分析サービスを提供しております。

ITセキュリティ 2商品

未知の脅威をも防御する唯一の監視ソフトウェア

HUNTSMAN
HUNTSMAN

■堅牢なセキュリティと統合ログ管理の実現

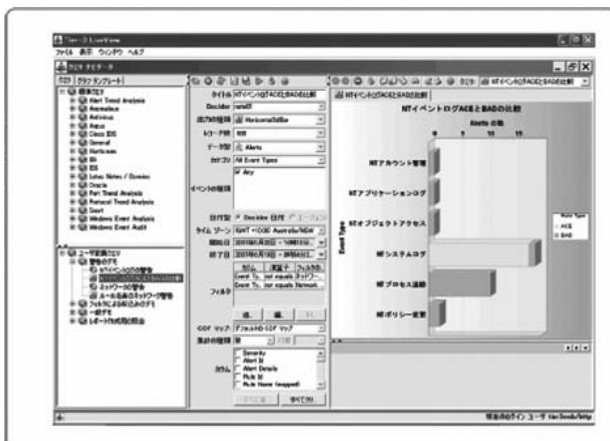
HUNTSMANは、単なるログ管理ツールではありません。世界でも稀な「ふるまいによる異常検知」の実用化により、従来の「シグネチャ」をベースとしたセキュリティシステムでは為し得なかった、ゼロデイ攻撃や予測不能な情報漏えいに対する防御を可能にします。同時に、統合的なログ管理を実現し、運用コストの削減、内部統制や法規制への対応に寄与します。

■高度なセキュリティシステムとして

- 予期できない「未知の脅威」を防御：B.A.D.
- 内部漏洩など「内なる脅威」を防御：A.C.E.
- 情報、物理セキュリティを一元でリアルタイム監視

■統合ログ管理システムとして

- 散在するあらゆるログを収集、統合管理
- 煩雑化するログ管理を容易に、運用時間、コストを削減
- J-SOXなどの内部統制、監査への対応



A.C.E.とB.A.D.による実際の警告表示

サーバ暗号化ソフトウェア

Defiance
VPDisk
File Protector

■DB、ログデータ、メールアーカイブも暗号化

VPDiskは、システム管理者権限から独立したセキュリティを実現するサーバのファイル暗号化ソフト。アドオンすることで既存システムに暗号化機能を追加し、かつアプリケーションからの透過的（トランスペアレント）な使用が可能です。既存のアプリケーションの変更なしに、暗号化の機能を加えることが可能。またシステムの管理・運用に使用するファイルやディレクトリに対して、不正な書き換えや削除から保護する機能も持っています。

■適用範囲

- 一般アプリケーションへの暗号化機能追加
- データベースの暗号化
(オラクル、MS SQLサーバ、PostgreSQL、MySQL等)
- ログデータの保護(各種アプリケーション、Sysログ等)
- メールアーカイブの保護(postfix, qmail, sendmail等)
- ホスティングサービスのセキュリティ強化
- 画像データの暗号化
- テキストデータの暗号化(csv, xml等)
- ファイルサーバの暗号化(webDAV, samba, NFS, FTP等)



お問い合わせ先

(株) MONET ソリューション事業部
TEL: 03-5256-5171 FAX: 03-5256-5172
Email: sales@monetz.com